平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月20日

上場会社名　光世証券株式会社　　上場取引所　東 大
コード番号　8617　URL　http://www.kosei.co.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 巽　大介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　管理部門担当　(氏名) 小河　伸二　TEL 06-6209-0820

四半期報告書提出予定日　平成23年11月4日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	184	△33.7	171	△35.6	△360	―	△193	―	△194	―
23年3月期第2四半期	278	△39.2	266	△40.0	△358	―	△328	―	△329	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△2.07	―
23年3月期第2四半期	△3.50	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	18,312	16,287	88.8	173.58
23年3月期	19,041	16,538	86.8	176.24

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　16,269百万円　23年3月期　16,522百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	0.00	0.00
24年3月期	―	―			
24年3月期(予想)			―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
平成24年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であるため、業績予想を開示しておりません。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	94,864,000 株	23年3月期	94,864,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,131,342 株	23年3月期	1,112,412 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	93,738,216 株	23年3月期2Q	94,072,267 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3.平成24年3月期の業績予想」に記載の通り、通常の業績を適正に予想することが困難であるため、現時点において配当予想額は未定であります。

添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1)経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2)財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3)業績予想に関する定性的情報 …… 3
2.サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
(1)当四半期累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
(2)簡便な会計処理および四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
4.四半期財務諸表 …… 4
(1)四半期貸借対照表 …… 4
(2)四半期損益計算書 …… 6
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
(4)継続企業の前提に関する注記 …… 8
(5)セグメント情報 …… 8
(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
(7)重要な後発事象 …… 8
平成24年3月期 第2四半期概況参考資料 …… 9

1.当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当上半期のわが国経済は、東日本大震災の影響もあって厳しい状況が続きました。企業の生産活動が低下、設備投資も減少、輸出も弱含みで推移、企業収益は減益となりました。また、失業率も依然として高水準で、個人消費も持ち直しがみられるものの低迷傾向が継続しました。物価の動向は緩やかながらもデフレ状況が続いています。

この間の国内株式市場は、震災後の急落からやや持ち直して始まったものの、実体経済の低迷や原発事故の影響もあり軟調に推移し、日経平均株価は、高値の1万円から8,500円近辺まで下落する動きとなりました。

このような厳しい経営環境の中、対顧客営業面では、新たに株券オプション取引の推進に注力しましたが、株式売買を主とした委託注文の減少傾向は変わらず、受入手数料は前年同期比14百万円減の51百万円まで落ち込みました。さらに、もう一方の収益部門である自己売買業務においても取引環境の悪化などから振るわず、利益は大幅に減少、81百万円減の69百万円となりました。一方、金融収益はほぼ前年並みで、前年同期比3百万円増の56百万円となりました。また、販売費及び一般管理費は、5億32百万円と前年同期に比べ92百万円減少いたしました。

以上により、当期も非常に厳しい営業成績となりました。営業損失は3億60百万円(前年同期営業損失3億58百万円)、投資有価証券による配当収入等があったものの、この営業損失をカバーできず、経常損失は1億93百万円(前年同期経常損失3億28百万円)となりました。その結果、四半期純損失は1億94百万円(前年同期純損失3億29百万円)となりました。

(2)財政状態に関する定性的情報

①財政状態の分析

当第2四半期会計期間末の総資産合計は、183億12百万円(前期末190億41百万円)となり、前期比7億29百万円減少しました。

流動資産は、124億15百万円(前期末129億62百万円)となり、前期比5億47百万円減少しました。その主な要因は、現金・預金の減少によるものであります。

固定資産は、58億96百万円(前期末60億78百万円)となり、前期比1億82百万円減少しました。その主な要因は、投資有価証券の評価差額洗替え等により減少したことによるものであります。

当第2四半期会計期間末の負債合計は20億24百万円(前期末25億3百万円)となり、前期比4億78百万円減少しました。

流動負債は、16億52百万円(前期末20億98百万円)となり、前期比4億46百万円減少しました。その主な要因は、信用取引負債の減少によるものであります。

固定負債は、3億70百万円(前期末4億3百万円)となり、前期比32百万円減少しました。その主な要因は、繰延税金負債の減少によるものであります。

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、162億87百万円(前期末165億38百万円)となり、前期比2億51百万円減少いたしました。その主な要因は、四半期純損失の計上、その他有価証券評価差額金の洗替えによるものであります。

この結果、自己資本比率は88.8%となりました。また、当四半期末発行済株式総数にもとづく1株当たり純資産は173円58銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ7億21百万円減少し、59億5百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動により資金は、7億27百万円減少、(前第2四半期累計期間は46億86百万円の減少)しました。これは主として税引前四半期純損失の1億92百万円の計上に加え、約定見返勘定の増加による支出が2億24百万円、信用取引負債の減少による支出が3億4百万円あったこと等の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動により資金は、9百万円増加(前第2四半期累計期間は0百万円の増加)しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動により資金は、3百万円減少(前第2四半期累計期間は1億89百万円の減少)しました。

(3)業績予想に関する定性的情報

当社の主たる事業である金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。このような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、業績予想を開示しておりません。

2.サマリー情報(その他)に関する事項

(1)当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2)簡便な会計処理および四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

有形・無形固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3.継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金・預金	6,626	5,905
預託金	1,421	1,438
トレーディング商品	2,925	3,000
商品有価証券等	2,815	2,978
デリバティブ取引	110	21
約定見返勘定	127	351
信用取引資産	1,584	1,528
信用取引貸付金	1,348	794
信用取引借証券担保金	235	734
有価証券担保貸付金	145	53
借入有価証券担保金	145	53
立替金	0	1
顧客への立替金	0	0
その他の立替金	－	0
短期貸付金	1	1
前払金	4	0
前払費用	9	37
未収入金	6	4
未収還付法人税等	－	29
未収収益	14	19
短期差入保証金	93	43
流動資産計	12,962	12,415
固定資産		
有形固定資産	4,696	4,651
建物	1,787	1,757
器具備品	79	63
土地	2,829	2,829
建設仮勘定	－	1
無形固定資産	116	123
ソフトウエア	94	100
電話加入権	22	22
投資その他の資産	1,265	1,121
投資有価証券	731	634
関係会社株式	7	7
長期立替金	90	90
その他	682	622
貸倒引当金	△245	△233
固定資産計	6,078	5,896
資産合計	19,041	18,312

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	139	248
商品有価証券等	109	241
デリバティブ取引	29	6
信用取引負債	864	560
信用取引借入金	776	96
信用取引貸証券受入金	87	463
受取差金勘定	47	7
預り金	475	420
顧客からの預り金	457	406
その他の預り金	10	14
募集等受入金	7	－
受入保証金	410	341
未払金	7	3
未払費用	122	40
未払法人税等	19	18
賞与引当金	12	10
流動負債計	2,098	1,652
固定負債		
繰延税金負債	169	129
退職給付引当金	57	56
役員退職慰労引当金	174	181
その他の固定負債	2	2
固定負債計	403	370
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	1	1
特別法上の準備金計	1	1
負債合計	2,503	2,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,000	12,000
資本剰余金	4,094	4,094
利益剰余金	317	123
自己株式	△135	△137
株主資本合計	16,275	16,080
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	246	189
評価・換算差額等合計	246	189
新株予約権	15	17
純資産合計	16,538	16,287
負債・純資産合計	19,041	18,312

（２）四半期損益計算書
第２四半期累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業収益		
受入手数料	66	51
委託手数料	54	45
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	8	2
その他の受入手数料	3	4
トレーディング損益	151	69
金融収益	52	56
その他の営業収益	8	6
営業収益計	278	184
金融費用	12	13
純営業収益	266	171
販売費・一般管理費		
取引関係費	86	67
人件費	266	243
不動産関係費	108	80
事務費	16	7
減価償却費	84	73
租税公課	48	46
その他	14	12
販売費・一般管理費計	624	532
営業損失（△）	△358	△360
営業外収益	29	170
営業外費用	0	3
経常損失（△）	△328	△193
特別利益		
固定資産売却益	－	0
貸倒引当金戻入額	0	0
金融商品取引責任準備金戻入	0	0
特別利益計	0	1
特別損失		
特別損失計	－	－
税引前四半期純損失（△）	△327	△192
法人税、住民税及び事業税	1	1
四半期純損失（△）	△329	△194

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失（△）	△327	△192
減価償却費	84	73
株式報酬費用	4	1
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△0	△12
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	8	6
金融商品取引責任準備金の増減額（△は減少）	△0	△0
固定資産売却損益（△は益）	－	△0
受取利息及び受取配当金	△23	△152
預託金の増減額（△は増加）	△17	△16
預り金及び受入保証金の増減額（△は減少）	△2,704	△123
約定見返勘定の増減額（△は増加）	△1,548	△224
トレーディング商品（資産）の増減額（△は増加）	46	△75
トレーディング商品（負債）の増減額（△は減少）	△60	109
信用取引資産の増減額（△は増加）	177	55
信用取引負債の増減額（△は減少）	△260	△304
短期差入保証金の増減額（△は増加）	△21	50
有価証券担保貸付金の増減額（△は増加）	△28	92
その他	△35	△163
小計	△4,707	△876
利息及び配当金の受取額	24	152
法人税等の支払額	△3	△3
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,686	△727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△0	△6
無形固定資産の取得による支出	－	△28
差入保証金の回収による収入	－	40
その他の収入	0	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	9
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△188	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△189	△3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,876	△721
現金及び現金同等物の期首残高	9,349	6,626
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,473	5,905

(4)継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5)セグメント情報
当社の事業である金融商品取引業ならびにこれらの付属業務は、「投資・金融サービス業」という単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7)重要な後発事象
該当事項はありません。

平成24年3月期 第2四半期概況参考資料

1.手数料収入

(1)科目別内訳

(単位:百万円)

	当第2四半期 H23.4.1 H23.9.30	前期 H22.4.1 H23.3.31	前期(2/4)比	前年同期 H22.4.1 H22.9.30	前年同期比
			%		%
委託手数料	45	115	78.7	54	83.9
(株券)	(44)	(111)	(80.0)	(52)	(85.6)
(債券)	(0)	(0)	(81.8)	(0)	(125.9)
(その他)	(0)	(3)	(40.8)	(1)	(38.8)
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	―	―	―	―	―
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	2	13	31.5	8	24.4
その他の受入手数料	4	7	113.8	3	116.1
合計	51	136	76.0	66	78.0

(2)商品別内訳

(単位:百万円)

	当第2四半期 H23.4.1 H23.9.30	前期 H22.4.1 H23.3.31	前期(2/4)比	前年同期 H22.4.1 H22.9.30	前年同期比
			%		%
株券	46	116	80.6	54	85.4
債券	0	0	70.2	0	69.8
その他	4	19	48.6	10	41.9
合計	51	136	76.0	66	78.0

2.トレーディング損益

(単位:百万円)

	当第2四半期 H23.4.1 H23.9.30	前期 H22.4.1 H23.3.31	前期(2/4)比	前年同期 H22.4.1 H22.9.30	前年同期比
			%		%
株券等	68	520	26.5	151	45.5
債券等・その他	1	△0	―	0	―
(債券等)	(1)	(△0)	(―)	(0)	(―)
(その他)	(―)	(0)	(―)	(0)	(―)
合計	69	520	26.9	151	46.2

3.株式売買高

(単位:百万株、百万円)

	当第2四半期		前期		前期(2/4)比		前年同期	
	株数	金額	株数	金額	株数	金額	株数	金額
合計	121	56,556	219	147,366	110.5%	76.8%	79	67,312
(委託)	(22)	(6,714)	(45)	(17,101)	(100.1%)	(78.5%)	(24)	(9,013)
(自己)	(98)	(49,842)	(174)	(130,265)	(113.2%)	(76.5%)	(55)	(58,298)
委託比率	18.7%	11.9%	20.7%	11.6%			31.1%	13.4%
東証シェア	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%			0.02%	0.02%

4.引受・募集・売出しの取扱高

(単位:百万株、百万円)

		当第2四半期	前期	前期(2/4)比	前年同期
引受高	株券(株数)	―	―	― %	―
	〃(金額)	―	―	―	―
	債券(額面金額)	―	―	―	―
	受益証券(金額)	―	―	―	―
	コマーシャルペーパー及び外国証書等(額面金額)	―	―	―	―
募集・売出しの取扱高※	株券(株数)	0	0	280.0	―
	〃(金額)	0	0	93.3	―
	債券(額面金額)	5	132	9.1	20
	受益証券(金額)	110	817	27.1	364
	コマーシャルペーパー及び外国証書等(額面金額)	―	―	―	―

※売出高および私募の取扱高を含んでおります。

5.自己資本規制比率

(単位:百万円)

	当第2四半期	前期	前年同期
固定化されていない自己資本の額 (A)	10,887	11,122	11,160
リスク相当額 (B)	528	520	519
市場リスク相当額	243	228	222
取引先リスク相当額	28	33	33
基礎的リスク相当額	256	258	264
自己資本規制比率 (A)/(B)×100%	2,058.7 %	2,138.1 %	2,147.3 %

(参考)

(単位:百万円)

	前第2四半期 H22.7. 1 H22.9.30	前第3四半期 H22.10. 1 H22.12.31	前第4四半期 H23.1. 1 H23.3.31	当第1四半期 H23.4. 1 H23.6.30	当第2四半期 H23.7. 1 H23.9.30
営業収益	223	167	331	45	139
受入手数料	28	31	38	24	26
トレーディング損益	170	102	266	△16	86
金融収益	19	30	22	33	22
その他の営業収益	3	3	4	3	3
金融費用	2	9	10	9	3
純営業収益	220	158	320	36	135
販売費・一般管理費	304	286	359	262	269
取引関係費	40	37	36	33	34
人件費	131	126	202	120	123
不動産関係費	49	46	44	38	41
事務費	9	6	3	3	3
減価償却費	42	42	43	36	37
租税公課	22	21	22	24	22
その他	8	5	6	5	6
営業損失(△)	△83	△127	△38	△226	△134
営業外収益	5	9	3	151	19
営業外費用	0	0	―	1	1
経常損失(△)	△78	△118	△34	△77	△116
特別利益	0	0	0	0	0
特別損失	―	0	0	―	―
税引前当期純損失(△)	△77	△118	△34	△76	△115
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0
当期純損失(△)	△78	△119	△35	△77	△116